エディRI会長代理にお褒めの言葉をいただきました

東海林のり子氏による「フリートークショー」

日米軍楽隊によるブラスバンド演奏

講演者 佐藤正久参議院議員とガバナー夫妻

Governor's Monthly Letter

ガバナー月信

2008－09年度　国際ロータリー第2770地区

〒330-0063
さいたま市浦和区高砂1－2－1－116
エイペックスタワー東館1階
ＴＥＬ：048・827・0022
ＦＡＸ：048・827・0011
E-mail：ri2770iwabuchi@plum.plala.or.jp

夢をかたちに

2008.12　Vol.6

Governor Message

地区大会を終えて
－ロータリー雑感－

ガバナー　岩渕　均

皆様のご協力を得て無事地区大会を終了することができました。感謝申し上げます。ここでは、準備と実施を通じて考えたことを述べたいと思います。

最初に感じることは、RIの視線が人道的プログラムに向いていることです。これは「地球全体を見回して、困っている人を助けよう」というRIの立場からは当然のことです。しかし、日本は極東に位置する島国でもありますので、これまではあまり人道的プログラムに取り組んではいなかったと思います。むしろ、天然資源が乏しく、資源は人材しかないので、教育的プログラムを中心としてきました。

RI会長が「子供の死亡率低下」に取り組むことを要請していることは、人道的プログラムに取り組むいい機会を得たと前向きに考えています。韓国の友好地区の金総裁とエディーRI会長代理と相談して、日韓共同でフィリピンにWCSプロジェクトを実施しようということになりました。

ただ、日本を中心に見た場合、人材教育は非常に重要なことなので、我が国においては教育的プログラムも実施していかなければなりません。そうすると、RIにおける日本の発言力を保つことが必要だ、という思いに至ります。しかし、会員数の減少により、日本からのRI理事の選出も従来の1.75人から1.5人へと減少してしまいました。一見、大した違いではないように見えますが、二人目の理事選出に関しては大きな違いです。4期の内3期であったものが4期の内2期へと減少することになるのです。

ロータリー精神を広めるという高尚な観点からばかりでなく、日本ロータリアンの見解をRI理事会に反映させるという観点からも、会員増強は喫緊の課題となることが分かります。

勿論、従来のクラブの会員数を増強することが最も重要ですが、当地区の課題である300人近いR財団の学友を中心とした新クラブ設立も極めて重要であると再認識しました。Rotex、ローターアクトのOB、R財団の学友、米山の学友など、若いロータリー家族をロータリーへ加入させることが、地区のひいては日本のロータリーにとって重要なことです。これから後半へかけてこの課題に全力を尽くす所存です。

2008～09年度
国際ロータリー第2770地区

地区大会報告

11月15日（土）・11月16日（日）
さいたま市文化センター

地区幹事　**宮澤　忠昭**

大会第１日　3800地区 Eduardo N.Chua Co Kiong RI 会長代理挨拶の冒頭、2770地区内各ロータリークラブによる、フィリピン3800地区内での WCS 事業プロジェクトに対してのお礼がありました。

現況報告では、「現在の世界経済情勢から、奉仕への意欲と会員の財政的能力に与える影響を考えると、ロータリーをシンプルにして最少の費用で効果的に奉仕ができることを常に念頭におくことを提案します。クラブ運営費を削減し奉仕活動費を不足させないようチェックしなければなりません。そして奉仕事業を選択し援助を行う際に次のステップとして自発性を発達させ本当に必要な資源をたえずチェックします。

そして私たちが手を差しのべることによって彼らにより良い生活の機会を与え、彼らの『夢をかたちに』するチャンスを与えるのです。」と挨拶されました。各部門報告、４種委員会報告に続き、決議案審議は、森田武司決議委員長より決議第10号まで報告があり、豊田広直前地区会計が前年度の収支報告を行い、小野寺芳彦直前地区資金委員長の監査報告の後、岩渕均ガバナーにより採択並びに承認を頂きました。

休憩をはさんで2007～2008RI 会長賞を始めとして各種賞並びに感謝状の贈呈が会長、各クラブに対し、中村靖治直前ガバナーにより表彰されました。

卓話は、「米山記念奨学会と出会って」米山記念奨学学友林錫杰氏（台湾）です。林さんは1993～96まで米山奨学生として越谷ロータリークラブが世話クラブとなり、この度、米山学友ホームカミング制度により来日して頂きました。次のプログラム地区指導者育成セミナーは「あなたは何故ロータリアンなのですか」のタイトルで、RID2590、パストガバナー中山義之氏に講演して頂きました。「ロータリーは人生を肯定し、人の善意を信じ、汚れた世の中であっても理想を捨てずに前向きに積極的に生きようとする理想主義で貫かれていることに共感し、又、ロータリアンは生まれるものでなく作られるものであり、そしてロータリーは我々ロータリアンが作るものであり、例会出席は人生道場である」と伺いました。

大会第２日目の朝は小雨まじりの寒い気温でしたが、午後は上がりましたので安心しました。各種プログラムは順調に進行し記念事業の目録贈呈そして記念品贈呈を行いました。栄えある「超我の奉仕賞」は仙﨑昭信パストガバナーに、

佐藤正久参議院議員による講演「世界平和をめざす国際貢献」

籠島延隆
大会委員長

佃　茂明
浦和 RC 会長

上田清司
埼玉県知事

東海林のり子氏による「フリートークショー」

金　永植
RID3750総裁

司会の
小泉勝暉会員

志賀　司
ソングリーダー

〈大会テーマ〉

「開かれた・参加する・楽しむ」大会

RI会長代理より手渡されました。新世代プログラム活動報告は200名余の参加があり舞台で躍動感のある若者の発表がありました。記念講演は、元陸上自衛隊「ヒゲの隊長」としてイラク復興支援業務に携わり活躍された参議員の佐藤正久氏による「世界の平和を目指す国際貢献」でした。

「日本国を愛するからこそ業務を完遂することができた。国を愛する元は地域を愛することであり、家族を愛することだ。物事を、『あせらず、あわてず、あなどらず、あてにせず』、そして一番大事なこと、『あきらめず』。」感銘ある講演を頂戴しました。

陸上自衛隊第1音楽隊と在日米陸軍軍楽隊による合同演奏会では、軍艦マーチを米軍軍楽隊が演奏し複雑な思いでした。ウィーンフィルのニューイヤーコンサートの最後の曲ラデツキー行進曲で盛大な拍手の中締めくくりました。本会議終了にあたり、RI会長代理より講評を頂き点鐘となりました。

以上で報告といたしますが、今大会のテーマ、「開かれた・参加する・楽しむ」大会のもと、本大会が盛大に開催できましたのは、籠島延隆大会委員長、滝澤幸男大会実行委員長、鈴木真大会幹事はじめ実行委員会の皆様、RI会長代理エイドをお務め頂いた田中徹夫パストガバナー、第1グループの皆様、そして地区大会に参加頂きました地区内外のロータリアンの皆様のお陰です。皆様に心より感謝申し上げます。

大塚ガバナーエレクト事務所開設のご案内

次年度地区幹事　川島　紹佑

10月30日（木）に上尾総鎮守氷川鍬神社　橋本宮司をお招きし、R.I.D2770の繁栄と大塚年度の無事を祈念していただいたのちに、東武バンケットホール上尾に於いて事務所開所式を開催することができました。

当日は、岩渕ガバナーをはじめ、多くのパストガバナー、現・次年度のガバナー補佐、地区役員の方々を含め、115名の皆様にご出席をいただき盛大に式典を挙行する事ができました。

心より御礼申し上げます。

ロータリアンの皆さん、お近くにお越しの折には、どうぞお気軽に事務所にお立ち寄りください。

2011～2012年度
ガバナー・ノミニー候補者の推薦について

国際ロータリー細則第13条（ガバナーの指名と選挙）の13.010（ガバナー・ノミニーの選出）は、「地区はノミニーをガバナーとして就任する日の直前24ケ月以上、36ケ月以内に選出するものとする。」と規定しています。このため、国際ロータリー第2770地区は、当地区に所属するクラブに対して、地区ガバナー・ノミニー指名委員会に、2011～2012年度ガバナー候補者案を提出するよう要請します。

尚、クラブより推薦される2011～2012年度ガバナー候補者は国際ロータリー細則15.070（ガバナー・ノミニーの資格条件）より15.080（ガバナーの資格条件）の各項の要件を備えた会員でなければなりません。

又、地区ガバナー指名委員会が地区ガバナー・ノミニーの選択を行うに当たっては、その選択の範囲は、同細則13.020.5（委員会よる最適任のロータリアンの指名）で規定される通り、地区内クラブによって提案された候補者に限定されるものではありません。予めご了承願います。

地区大会　第１日目　11月15日(土)

選挙管理委員会

ローターアクトの活動を説明するローターアクター

浦和土産組合による浦和産品の販売

林錫杰（台湾）米山学友による卓話

部門報告をする大塚奉仕プロジェクト部門委員長

代表で長寿表彰を受ける海野亀男(浦和東 RC)様

指導者育成セミナー RID2590中山義之パストガバナー

感銘深い講演をされるエディー・チュア RI 会長代理

五月女慧氏によるピアノ演奏

歓迎晩餐会司会の柳澤秀美(浦和 RC)会員

RI 会長代理夫妻とガバナー夫妻と

地区大会　第２日目　11月16日(日)

RI 会長代理を囲む昼食会

派遣青少年交換学生による宣誓

エディー・チュア RI 会長代理の入場

勢揃いした米山記念奨学生

御点前を楽しむガバナー夫妻

グループ旗を持ち登壇するガバナー補佐

米国軍楽隊は
パフォーマンスも得意

迫力満点の日米軍楽隊による合同演奏

関口博正 PG による大懇親会の乾杯

米軍楽隊も参加しての大懇親会

大懇親会の最後は「手に手つないで」

「ミャンマーサイクロン被害緊急人道支援」現地報告

（9／13～9／16）

川口東RC
奉仕プロジェクト委員長　隅内　道三

ミャンマーを訪れたロータリアン（左より、山本、田中、隅内会員）

５月16日、05～06年の米山記念奨学卒業生でミャンマー出身のタンザン君から１通のメールが届いた。サイクロン・ナルギスはミャンマー南部のデルタ地帯を直撃。海抜０ｍに近い広大なデルタ地帯は、猛烈な暴風雨に海面上昇が加わり、川の水が一気に逆流し、瞬く間に村々を呑み込み、多くの人命を奪った。

彼は現地の悲惨な状況を何とかしたいとの一心で、母国の留学生達と相談した結果、被災者に古着を送ることを決めたという。彼のメールは「ロータリーの皆さん。新しい服は要りません。本当に使えない古着で結構です。ご寄附下さい。」というものでした。

すぐさま当時の中村靖治ガバナー及び、細井喜久雄広報部門委員長に協力を仰ぎ、地区内外の各クラブ並びに一般市民から合わせて古着30トンと寄附金140万円が埼玉大学ミャンマー留学生協会に寄せられた。この成果は、多くのロータリアンと一般市民の善意が見事に結実したものであります。

現地の支援活動を担ってくれたのが、現地NGO団体のMGS（Myanmar Geosciences Society）でした。現地事情に精通している彼らは、支援物資の保管・物資小分作業・被災地の選定と配送、支援金の贈呈先等の手配を迅速に実行してくれた。また、当クラブに対して現地視察の要請も寄せられた。そこで古着第１便の現地到着を待って、共同で被災地視察と奉仕活動を実施することになりました。

９月13日に現地入り。翌14日はMGS本部を訪問し、古着保管倉庫や保育園などを視察。

15日被災地へ向かう。災害本部のあるピャポン市から、水上ボートに乗り換えて被災地域に踏み入る。川筋の途中にあるサウッキャ村の中学校と海の出口部分にあるカニ村の孤児院を訪問して、古着と寄附金を贈呈した。

ナルギスによる被災地の人々の心の傷は深く、今なお癒されてはいない。そんな中にも元気な笑顔はあった。眩しいばかりに輝く瞳があった。子ども達である。被災地の窮状に無力感すら覚えていた私達は、彼らの笑顔と輝く瞳に、逆に

古着の贈呈

救われたのかも知れない。

翌16日は、社会福祉省を表敬訪問。政府高官ウ・アウン事務次官から被災地支援に関して謝辞と感謝状を授与される。MGSとは、現地の支援ニーズを検討して協力関係を継続する覚書を交わし、再会を約してかの地を後にした。

今回、MGSメンバーから犠牲者は非公式ながら36万人に及ぶと聞かされ、大きなショックを受けた。現地では、飲み水・校舎再建・多数の孤児の教育等々、残された問題は山積している。ミャンマーにはロータリークラブはない。しかし、ロータリアンとしての奉仕活動の種は山ほどある。かの地の人々との再会を願うばかりである。

カニ村の孤児院の子供たち

生活習慣病講演会報告

川口中央RC　齋藤　卓

奉仕プロジェクト部門職業奉仕部会健康保持増進委員会主催の生活習慣病講演会が平成20年10月18日（土）午後２時よりさいたま市の県民健康センターに於いて開催された。講師に元東松山市立市民病院院長で埼玉県社会保険診療報酬支払基金副審査委員長の松崎正一先生を御招きした。先生御自身の闘病経験談や御母様の介護経験談、そして日常生活の中で上手に病気を予防する方法など、広範囲に及ぶ内容で大変参考になる御講演をいただいた。

講師の松崎先生

熱心に聴講する参加者

2007～2008年度派遣国際親善奨学生　寒河江千明さん近況報告

モスクワに留学の近況報告

私は、ロータリーの皆様のご支援により、2007年８月末より２年間の予定でロシアの首都モスクワに留学させて頂いております。こちらに来てから、まもなく１年２ヵ月になろうとしている今、これまでの留学生活を振り返りつつご報告したいと思います。

生活面では、物価の高騰が目を見張ります。よく使うスーパーで、買うものの値段が見る見るうちに上がり続けていることに驚きを隠せません。物の値段が日本以上に高いこと、それに質が全く伴っていないことで大きなストレスを感じます。

ロシア人の精神面に関しては「内と外をはっきり分け、仲良くなるまでのハードルは高いが、一度打ち解けるととことんまで面倒を見てくれる」という印象を受けました。寮での相部屋生活に疲れて、マリアという友人に相談した時、「自宅に部屋が余っているから、好きなだけ住めばいい」と言ってもらえた経験があります。外国人を居候させるということはそう気軽には出来ないのに、迷わずそういう提案が出来る心の広さに感激しました。

勉学に関しては、素晴らしい先生方、学友に恵まれ、切磋琢磨することが出来ています。また先生の勧めにより、今年10月から大学でロシア人に日本語を教え始めました。教える側になったことで、今までとは違った視点からの学問の再考にも繋がり、学ぶことの多い毎日です。

左から３人目が寒河江千明さんです

ここには書ききれない程、こちらでは貴重な経験をさせて頂いております。これもひとえに皆様のご支援があってのこと、心より御礼申し上げます。これからも残りの留学生活を充実させ、帰国後、社会に貢献出来るよう努めたいと思います。

寒河江千明（さがえちあき）さんのプロフィール
- 2007～2008年度派遣国際親善奨学生
- 埼玉大学教養学部卒
- 留学校：ロシア国立人文大学
- 推薦クラブ：浦和ロータリークラブ

文庫通信（254号）

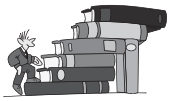
「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、２万余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

ロータリー文庫
〒105-0011　東京都港区芝公園２－６－15
黒龍芝公園ビル３Ｆ
TEL (03)3433-6456　FAX (03)3459-7506
http://www.rotary-bunko.gr.jp
開館＝午前10時～午後５時
休館＝土・日・祝祭日

地区大会記念講演から



◎「私の考える経営」　伊藤謙介　2008　8ｐ　(D.2690)
◎「構造改革とこれからの日本経済」　竹中平蔵　2008　8ｐ　(D.2660)
◎「日本のこれから、日本人のこれから」藤原正彦　2008　8ｐ(D.2580)
◎「津波が変えた私の人生」　道下俊一　2008　10p　(D.2780)
◎「命を地域で支えるあたたかな人と人とのつながりをつくろう」
　鎌田實　2007　15p　(D.2550)
◎「未知への挑戦～箱根駅伝・アテネオリンピックなどを振り返り」
　澤木啓祐　2008　13p　(D.2510)
◎「メジャーリーグに学ぶ経営戦略～日本人の知らないメジャーの常識と人づくり」　タック川本　2008　20p　(D.2790)
◎「薩摩の郷中教育と薩摩焼」　西郷隆文　2008　16p　(D.2690)

［上記申込先：ロータリー文庫（コピー／PDF)］

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

◎「ロータリーモザイク」ハロルドT.トーマス著　松本兼二郎訳　2006　329p
…50年間のロータリーライフに基づき、一人のロータリアン（元RI会長）が綴った1905～1970年までのロータリーの思想・方針とプログラム、そしてロータリアンのそれぞれの進化の物語です。彼は「ロータリーはロータリアンすべての参加によって初めて出来たものである」と述べています。本書を一読することにより、全てのロータリアンに与えられているロータリー運動への参加の機会と可能性と期待とがはっきり認識できるでしょう。

［申込先：ロータリー文庫　領価1,500円］

公式訪問レポート

川口モーニングRC

例会日：平成20年９月20日(土)
会長：江口　満志
幹事：木戸　良樹

朝の８時から始まる当クラブの定例会。

岩渕ガバナーおよび中里ガバナー補佐には、会長・幹事以下からの近況報告を兼ねた懇談会のため６時半という早朝にも係わらずご訪問いただきありがとうございました。

RI会長賞を目指す当クラブの活動状況を高く評価いただき、中でも地区補助金をいただき昨年度から始めた農園事業に関してはとても深い関心を持って下さいました。

次回の農園収穫際にはお声賜けいたしますのでよろしかったらまたご来訪下さい。

心よりお待ち申しております。

鳩ヶ谷RC

例会日：平成20年10月２日(木)
会長：山崎　　晄
幹事：吉田　英一

10月２日岩渕ガバナー・中里ガバナー補佐　公式訪問有難うございました。

懇談会に始まり、例会、クラブ協議会と１日にわたりご指導いただき、会員全員にとって、良きRCの勉強会になったと思います。

私の目標　「元気があるクラブに」ついて、ガバナーよりのアドバイス、同好会についても　お褒めの言葉をいただきました。今後も増強、良きプログラム作り、クラブ会員同士の親睦を重点に頑張っていきたいと思います。今後共、更にご指導、ご協力のほどを　よろしくお願い致します。

幸手RC

例会日：平成20年10月８日(水)
会長：高橋　義弘
幹事：内田　　豊

平成20年10月８日（水）岩渕均ガバナー、大塚辰男ガバナー補佐、佐藤齊地区副幹事を迎えて公式訪問例会を行いました。

例会前の11時より、会長、幹事、会長エレクト、ガバナー補佐を交えての懇談があり適切なアドバイスのご指導を頂きました事を感謝致します。

その後、昼食そして通常例会では、ガバナーのプロジェクターによる子供の死亡率を下げよう、会員増強という李東建RI会長、岩渕ガバナーの今年度の方針を熱く語って頂きました。クラブ協議会の場では、活発な意見が出され丁重なアドバイスを頂き今後の委員会活動に大いに参考になりました。

また、一般会員との懇談会にもご参加頂き、会員一同心より感謝申し上げます。

最後に岩渕均ガバナー、大塚辰男ガバナー補佐、佐藤齊地区副幹事のご活躍とご健康をお祈り致します。

さいたま欅RC

例会日：平成20年10月14日(火)
会長：清宮　義雄
幹事：本多　正和

第2770地区ガバナー　岩渕氏、第３グループガバナー補佐　恵川氏を迎え、公式訪問例会を開催させていただきました。当日は午前11時より、会長・幹事・会長エレクトを交えての懇談会では、当クラブの特徴や奉仕事業等について報告しご指導を頂きました。この中で特に会員増強、退会防止につきましては最重要課題であることを強調され、活力ある行動で実行いたしたいと思います。

又、例会では「RIテーマと地区運営」につき、プロジェクターを使って効率よい卓話と説明を頂きました。本日入会いたしました３名に徽章を付けて頂き会員一同感謝いたしました。クラブ協議会では、各部門委員長・各委員長が事業目標を発表し、ガバナーの懇切丁寧なるご指導を頂き、今後ともRIテーマである「夢をかたちに」向かって、奉仕活動の更なる充実に会員一同務めていきたいと思います。ありがとうございました。

草加イブニングRC

例会日：平成20年10月14日(火)
会長：森田　久夫
幹事：芝田　光男

10月14日（火)、岩渕ガバナー・山口ガバナー補佐・佐藤地区副幹事には当クラブの公式訪問例会にお越しいただきありがとうございました。

例会に先立ち岩渕ガバナー・山口ガバナー補佐のご出席の下で会長・幹事・会長エレクト・幹事エレクトとの懇談会、ガバナーから丁寧なご説明とご指導をいただきました。

例会は会員の令夫人同席で行われました。ガバナーの卓話ではRIのテーマ「夢をかたちに」と「地区運営」の強調事項についてプロジェクターを使い、ゆったりとした口調でわかりやすい説明を拝聴させていただきました。

クラブ協議会に於いては、当クラブにとってCLP組織元年であります。各委員長の発表には難問・疑問もありましたが、ガバナー講評では的確なご指導とご助言をいただきました。

また、山口ガバナー補佐には今後のロータリー活動において大変参考になるご助言もいただき、今後会員一同積極的な活動をしてまいる所存です。

岩渕均ガバナー・山口優ガバナー補佐には健康に留意されまして、ますますご活躍下さいますようご祈念いたします。ありがとうございました。

越谷南RC

例会日：平成20年10月16日（木）
会長：石田　国勝
幹事：岩渕　秀一

ご多忙の中、岩渕ガバナー、第8グループ稲垣ガバナー補佐には越谷南ロータリークラブに公式訪問して頂き有り難うございました。

懇談会のなかで奉仕活動を積極的に行っているとお褒めをいただきました。

例会セレモニーに続きガバナー卓話でRIテーマと地区運営についてお話頂きました。

当クラブではRIテーマに沿って消防車、救急車、筆記用具の贈呈を計画しております。

岩渕ガバナー、稲垣ガバナー補佐を囲んでの懇親会もたのしく行われました。

岩渕ガバナーのお人柄がよくわかり勉強になりました。

益々のご活躍とご健勝をお祈り致します。

大宮南 RC

例会日：平成20年10月21日(火)
会長：斉藤　博一
幹事：佐藤　　誠

10月21日岩渕ガバナー、恵川ガバナー補佐をお迎えして、公式訪問例会を開催させて頂きました。

懇談会においては、本年15年ぶりにクラブ細則の見直しを行っている当クラブに対して、数多くの適切なご指導を頂き大変参考になりました。例会及び協議会ではRIテーマ地区運営方針等を分りやすくご説明頂き、各委員会の本年度の活動の糧となりました。

90%を超える出席率でガバナーをお迎え出来たことを嬉しく思い感想と致します。

大宮中央 RC

例会日：平成20年10月21日(火)
会長：守屋　　実
幹事：小川　裕児

岩渕ガバナー、恵川ガバナー補佐をお迎えし、公式訪問例会・クラブ協議会が行なわれました。

会長・幹事・会長エレクトを交えての懇談会に於いて、種々意見交換させていただきました。

その後、クラブ協議会では、各委員長から本年度活動方針の素晴らしい発表と、ガバナーからの的確なアドバイスと講評をいただきとても有意義なクラブ協議会となりました。

又、ガバナーの卓話に於いて、会員増強・奉仕プロジェクト・R財団・米山奨学金・広報活動等重要性が再確認できました。「夢をかたちに」する為に、もっと深く考えて行きたいと感じました。

岩渕ガバナーには厚くお礼申し上げます。

大宮 RC

例会日：平成20年10月22日(水)
会長：永嶋　良一
幹事：江本　尚浩

今年で創立以来53年を迎える当クラブでは、松澤良一会員が本年在会50年になります。当日は、2名の入会式のほか、この50年を記念したバッジとネームプレートの贈呈を行いました。

例会後に行われたクラブ協議会では、ガバナーより丁寧なアドバイスを頂戴し、また恵川ガバナー補佐より大変好意的なご講評を頂きました。

さわやかな季節の中、楽しく意義深いガバナー公式訪問が和やかな雰囲気の中終りました。

浦和イブニング RC

例会日：平成20年10月27日(月)
会長：丸山　俊彦
幹事：葭谷　広行

10月27日（月）公式訪問。まず、岩渕ガバナー、井上ガバナー補佐ご出席のもと、懇談会が開催されました。

つづいて例会ではガバナーから「夢をかたちに」の趣旨、「子供の死亡率を低下させよう」などのテーマを、プロジェクターを用いてわかりやすくご指導をいただきました。

また、お話のあった「ガバナー月信への写真投稿」については早速実行したいと思います。

その後のクラブ協議会では、各委員長から活動内容を発表、ガバナー、ガバナー補佐から講評をいただき、真剣な議論の中にもなごやかな明るいムードで終えることが出来ました。

最後にはお忙しい中、懇親会にもご参加いただき、長時間にわたる公式訪問に心より感謝申し上げます。

上尾東 RC

例会日：平成20年10月28日(火)
会長：星野　　理一
幹事：渡邉　喜代志

10月28日、岩渕ガバナーと村山ガバナー補佐をお迎えし公式訪問例会、クラブ協議会を開催させていただきました。通常であればガバナーの基調講演をいただいた後に、クラブ協議会においてクラブ及び各委員会の年度事業の発表をしガバナーからご意見を伺うのであるが、本年のクラブ協議会は当クラブの緊急課題であるクラブの存続についてガバナーと率直な意見交換をさせていただきました。社会貢献については積極的なメンバーが多い中、国際ロータリーの組織運営には負担感を感じることについてガバナーから率直なご意見をいただくことが出来、実のある公式訪問例会・クラブ協議会であったと心より感謝しています。本当にありがとうございました。

久喜菖蒲 RC

例会日：平成20年10月30日(木)
会長：正倉　勝治
幹事：野原　　宏

10月30日に久喜商工会館の例会場において岩渕ガバナー、大塚ガバナー補佐をお迎えして公式訪問例会が開催されました。11時からの懇談会ではクラブの現況報告と方向について懇談いたしました。友好クラブの青森県野辺地ロータリークラブとの御縁が菖蒲町出身の本田静六博士の発案で作られた野辺地の鉄道防雪林から出来たことをお話し、ガバナーより長く続くことを期待されました。

卓話ではガバナーよりRIのテーマであります、「夢をかたちに」を具体化するお話をいただきました。

クラブ協議会では米山、財団の寄付がもう既に目標達成した報告をうけお褒めの言葉をいただきました。又、久喜ライオンズクラブとの合同新年会や交流を長く続けるようにとのご指導もあり有意義な公式訪問を閉会いたしました。

連載 第六回 ロータリー情報ニュース

ロータリー特別月間と特別週間はこうして決められた（第2回）

ロータリー特別週間（Special Weeks in Rotary）

ロータリー情報委員長
瀧田　和雄

11月号でロータリー特別月間について述べさせていただきました。月間とは別にロータリー特別週間もあることは申し上げるまでもありませんが、日本事務局に問い合わせましたところ、特別理由はなく適当に配分されたものであるそうです。しかし、それぞれの週間にはそれに適したプログラムを持つことを推奨しております。日本独自の米山月間ですが、これも特別月間同様週間から月間になったものです。

■米山月間の移り変わり

1976年度　米山週間：４月22日～28日当然米山梅吉氏の命日である28日に合わせて実施

1980年度　米山週間：10月１日～７日ロータリー雑誌週間と重複するために10月に変更。

1956年（昭和31年）10月に第60地区、62地区年次大会において米山基金が両地区全クラブの合同事業として継承し発展させるべく決議されたことを記念して。

1983年度米山月間：10月１日～31日（RIが強調週間を月間に改めたことを受けて米山週間を米山月間に変更）

世界インターアクト週間

（11月５日を含む１週間）（World Interact Week）

RI理事会は、ロータリークラブとインターアクトクラブに、11月５日を含む１週間を「世界インターアクト週間」として遵守するように奨励しています。それは、ロータリークラブとインターアクトクラブを「顕著であり、国際規模の活動」に参加させるためです。

追悼記念週間

（１月27日を含む１週間）（Remembrance Week）

1947年１月27日は、ロータリーの創始者・ポール・ハリスの命日です。1989年10月～11月の理事会において、毎年この１月27日を含む１週間を、物故ロータリアンの冥福を祈り、生前の貢献を記念する週間として「追悼記念週間」と指定しました。

世界理解と平和週間（２月23日～３月１日）（World Understanding and Peace Week）

1905年２月23日は、ロータリーの創始者・ポール・ハリスが、友人３人と最初の会合を持った日です。この２月23日を祝う創立記念日は、「世界理解と平和の日」（World Understanding and Peace Week）として遵守されます。この日、各クラブは、国際理解、友情、平和へのロータリーの献身を特に認め、協調しなければなりません。理事会は、この２月23日に始まる１週間を「世界理解と平和週間」と呼び、ロータリーの奉仕活動を強調することを決議しています。

世界ローターアクト週間

（３月13日を含む１週間）（World Rotaract Week）

1993年、RI理事会はRAの創立25周年を記念して、３月13日を含む１週間を「世界ローターアクト週間」に指定しました。各RAには、地元のRAとの共同プロジェクトや、親睦活動に参加するよう、呼びかけを行っております。参加により、ロータリアンは、ローターアクトから、若いエネルギーや、新しいアイディア、労力を得ることができます。

以上、もう一度再認識していただき、クラブ運営にお役立てください。

連載

ロータリーの職業倫理訓逐条解説（6）

全分野の職業人を対象とするロータリー倫理訓

職業倫理委員長　青木　伸翁

第５条　自分の従事する職業の水準を向上させるため最大の努力を払い、かくして自分の業務の処理の仕方は賢明であって、利益を生み、この実例に倣えば幸福の道が開けることを同業の者に知らしむべきこと。

1923年の国際ロータリー会長ガイ・ガンディカーが1915年に書いた「ロータリー通解」（A Talking Knowledge of Rotary）の中に「ロータリーの奉仕とは、良質な職業人が例会において自己研鑽を遂げ、一例会終わるごとに自分の心の世界が深くなり、高くなり、自分の力量が大きくなっていくことを意味するのであって、実力の涵養と人格の形成が根本である。こうして自分の人格の形成のエネルギーが社会万般を潤すことになる。これがロータリーの奉仕である」とあったように、週１回の定期的出会いの場である例会に出席して、その心を少しずつ改善していっては、絶えず自分の企業に新しいアイデアを投入して自分の企業を改善していくのです。そして業績が上がったら、その証拠をもって同業者に対して、企業の管理の改善を訴えなければなりません。実績を示して他を改善していくのです。実績が出たものは客観的なデータですから、その手法は人から頼まれればいつでも公開するのです。よく企業秘密をライバルである他企業に教えたら自分の企業が競争に負けてしまう、なぜ企業管理の方法を教えなければいけないのかという人がいます。この

５条が言っているのはそれを教えたら自分の企業が競争に負け窮地に陥るような企業秘密のことではありません。ここで言っているのはあくまで、自分が長年実践ししっかりとした実績のあるもののことです。自分の企業はこの実績を基礎として新しいアイデアのもとで、次の更にレベルの高い企業管理をしていくということなのではないでしょうか。

こうして自分の企業も栄え、したがって従業員も栄え、同業者も幸福になって、少数の職業人の親睦のエネルギーが世のため人のためになり、社会を栄えさせていくことになります。

次回１月号は

第６条　同業者と同等、ないしそれに勝る完全なサービスを尽くすような方法をもって企業経営を行うべきこと。また、もし完全なサービスか否かに疑念の生ずる場合には、当該債務上妥当な範囲を越えてもサービスを行うべきこと。

義援金お礼

岩手・宮城内陸地震の義援金に対し、秋田県湯沢市長　鈴木俊夫氏、秋田県東成瀬村長　佐々木哲男氏より御礼の手紙を頂戴致しました。

皆様からのご協力、ありがとうございました。

ロータリー財団

大口寄付 12,480＄

大塚辰男
（幸手）
平成20年９月24日

M・P・H・F(7)

桑折吉家
（大宮）
平成20年11月７日

M・P・H・F(6)

今泉幸雄
（草加南）
平成20年10月27日

M・P・H・F(5)

梨本松男
（幸手）
平成20年９月24日

M・P・H・F(5)

荒井　渉
（大宮）
平成20年11月７日

M・P・H・F(4)

斎藤一雄
（上尾西）
平成20年10月22日

M・P・H・F(3)

岩上幸二
（幸手）
平成20年９月24日

M・P・H・F(3)

熱田勝美
（川口鳩ヶ谷武南）
平成20年10月28日

M・P・H・F(3)

酒井正次
（大宮中央）
平成20年11月６日

M・P・H・F(2)

高橋義弘
（幸手）
平成20年９月24日

M・P・H・F(1)

櫻井義久
（大宮）
平成20年11月７日

P・H・F

金子禎伴
（上尾北）
平成20年７月25日

P・H・F

松村重之
（上尾北）
平成20年７月25日

P・H・F

松岡光一
（幸手）
平成20年９月24日

P・H・F

野口はやみ
（久喜菖蒲）
平成20年10月20日

ポリオプラス

川口南ロータリークラブ
（川口南）
平成20年11月７日

米山奨学会

米山功労者メジャードナー(24)

吉田　肇
（川口西）
平成20年10月27日

米山功労者マルチプル(9)

久保邦計
（草加南）
平成20年10月27日

米山功労者マルチプル(9)

畫間正満
（草加）
平成20年10月28日

米山功労者マルチプル(8)

今泉幸雄
（草加南）
平成20年10月27日

米山功労者マルチプル(8)

川島利雄
（大宮）
平成20年10月30日

米山功労者マルチプル(7)

林　正憲
（大宮中央）
平成20年10月24日

米山功労者マルチプル(7)

白井義明
（草加南）
平成20年10月27日

米山功労者マルチプル(7)

熱田勝美
（川口鳩ヶ谷武南）
平成20年10月28日

米山功労者マルチプル(7)

小嶋敏夫
（浦和中）
平成20年10月31日

米山功労者マルチプル(7)

小谷野英一
（浦和中）
平成20年10月31日

米山功労者マルチプル(6)

山崎耀子
（川口北東）
平成20年10月27日

米山功労者マルチプル(6)

押田一夫
（川口鳩ヶ谷武南）
平成20年10月28日

米山功労者マルチプル(6)

鈴木弘一
（浦和中）
平成20年10月31日

米山功労者マルチプル(6)

宮城勝治
（岩槻中央）
平成20年10月31日

米山功労者マルチプル(5)

田村　眞
（大宮）
平成20年10月30日

米山功労者マルチプル(5)

遠藤正明
（浦和南）
平成20年11月４日

米山功労者マルチプル(4)

岩上幸二
（幸手）
平成20年10月２日

米山功労者マルチプル(4)

小栗隆義
（幸手）
平成20年10月２日

米山功労者マルチプル(4)

梨本松男
（幸手）
平成20年10月２日

米山功労者マルチプル(4)

渡邉　章
（幸手）
平成20年10月２日

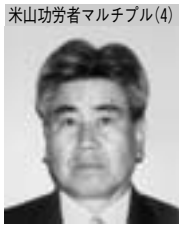
米山功労者マルチプル(4)

山崎　晄
（鳩ヶ谷）
平成20年10月23日

米山功労者マルチプル(4)

佐藤清章
（浦和）
平成20年10月30日

米山功労者マルチプル(4)



小峰　保
（浦和中）
平成20年10月31日

米山功労者マルチプル(4)

瀧田和雄
（岩槻中央）
平成20年10月31日

米山功労者マルチプル(4)

布川活治
（岩槻中央）
平成20年10月31日

米山功労者マルチプル(4)

栗原種雄
（浦和南）
平成20年11月４日

米山功労者マルチプル(3)

井上　彰
（浦和中）
平成20年10月31日

米山功労者マルチプル(3)

井原健一
（浦和中）
平成20年10月31日

米山功労者マルチプル(3)

竹田千蔵
（浦和中）
平成20年10月31日

米山功労者マルチプル(3)

山田邦昭
（浦和南）
平成20年11月４日

米山功労者マルチプル(2)

飛高武司
（幸手）
平成20年10月２日

米山功労者マルチプル(2)

鈴木宏之
（鳩ヶ谷）
平成20年10月23日

米山功労者マルチプル(2)

太田明美
（草加南）
平成20年10月27日

米山功労者マルチプル(2)

若林　学
（草加南）
平成20年10月27日

米山功労者マルチプル(2)

中山　晋
（川口鳩ヶ谷武南）
平成20年10月28日

米山功労者マルチプル(2)

高柳国男
（八潮）
平成20年10月29日

米山功労者マルチプル(2)

金子輝雄
（浦和）
平成20年10月30日

米山功労者マルチプル(2)

高橋庄平
（浦和）
平成20年10月30日

米山功労者マルチプル(2)

内藤　正
（浦和）
平成20年10月30日

米山功労者マルチプル(2)

平田源一郎
（浦和）
平成20年10月30日

米山功労者マルチプル(2)

吉野健一
（浦和）
平成20年10月30日

米山功労者マルチプル(2)

羽山勝幸
（川口南）
平成20年11月７日

米山功労者マルチプル(1)

小山寿行
（幸手）
平成20年10月２日

米山功労者マルチプル(1)

高橋義弘
（幸手）
平成20年10月２日

米山功労者マルチプル(1)

能美昌司
（幸手）
平成20年10月２日

米山功労者マルチプル(1)

松岡光一
（幸手）
平成20年10月２日

米山功労者マルチプル(1)

北林辰哉
（上尾）
平成20年10月16日

米山功労者マルチプル(1)

坂　仁視
（大宮中央）
平成20年10月24日

米山功労者マルチプル(1)

長澤　正
（大宮シティ）
平成20年10月28日

米山功労者マルチプル(1)

饗庭武昭
（浦和）
平成20年10月30日

米山功労者マルチプル(1)

神崎　功
（浦和中）
平成20年10月31日

米山功労者マルチプル(1)

清水徹雄
（岩槻中央）
平成20年10月31日

米山功労者マルチプル(1)

渡辺　実
（岩槻中央）
平成20年10月31日

準米山功労者

野口宏明
（鳩ヶ谷）
平成20年10月23日

準米山功労者

中島文雄
（浦和）
平成20年10月30日

準米山功労者

細田洋一郎
（浦和）
平成20年10月30日

準米山功労者

丸山　薫
（浦和）
平成20年10月30日

米山功労法人

柏木建設㈱
（浦和中）
平成20年10月31日

準米山功労法人

ビルマン・グループ
（浦和中）
平成20年10月31日

準米山功労法人

㈱岡村電器
（浦和中）
平成20年10月31日

新会員

松野朝男
（桶川）
平成20年９月17日入会
㈱商工葬祭
葬祭業

戸辺一郎
（大宮シティ）
平成20年10月８日入会
懐石　伊勢錦
懐石料理店

押目重夫
（大宮南）
平成20年10月14日入会
朝日新聞伸光堂さいたま販売㈱
情報サービス調査広告業

萩原正人
（吉川）
平成20年10月15日入会
フレンチレストラン　シャルメ
レストラン

内藤　憲
（さいたま欅）
平成20年10月21日入会
ダイワ建機㈱
物流関連開発

朴　秀敏
（さいたま欅）
平成20年10月21日入会
こりあん 花郎（ファラン）
飲食業

徐　眞淑
（さいたま欅）
平成20年10月21日入会
韓国ラウンジ　出会
飲食業

田中一成
（浦和）
平成20年10月24日入会
㈱田中工務店
総合建設

船津総一郎
（浦和）
平成20年10月24日入会
大和証券㈱浦和支店
証券業

訃報 ◆ 謹んでお悔やみ申し上げます。

荒蒔恒治 会員
（浦和東）
平成20年10月29日
享年62歳

佐藤栄太郎 会員
（大宮西）
平成20年11月13日
享年80歳

奥原静代 会員
（川口南）
平成20年11月７日
享年65歳

お詫びと訂正

日頃ロータリー活動では、会員皆様に大変お世話になっております。

さて、過日（11／15・16日）の地区大会表彰の中で「RI 会長賞」の川口南 RC が久喜菖蒲 RC と入れ替わってしまいました。お詫びして訂正させて頂きます。またお手数ではございますが、以下２つの資料の訂正をお願い申し上げます。

◆2007～2008年度　年次報告書　35ページ
2007～2008年度　国際ロータリー第2770地区表彰関係一覧表
8. 2007～'08RI 会長賞

◆2008～2009年度　地区大会パンフレット　28・29ページ
2007～2008RI 会長賞

【誤】「第６G　久喜菖蒲 RC」を削除　⇒　**【正】「第11G　川口南 RC」を追加**

2008～'09年度　10月の会員数及び出席報告

グループ	クラブ名	2008年10月1日現在	内女性	当月末会員数	内女性	当月入会	当月退会	増減	当月出席率	当月順位	通算順位
第一グループ	浦和	102	2	104	1	2	1	2	92.94	10	10
	浦和東	73		74			1	1	84.31	42	29
	浦和南	37		37					88.61	26	18
	浦和中	44	2	43	2			−1	90.73	19	22
	浦和ダイヤモンド	19	10	20	10	1		1	98.80	4	5
	第1グループ計	275	14	278	13	3	2	3	91.08		
第二グループ	浦和北	79	6	77	5		1	−2	91.96	12	11
	さいたま中央	48		51	2	1		3	88.73	25	43
	浦和西	14	3	14	3				87.50	28	26
	浦和北東	40	1	40	1				74.37	69	73
	さいたま新都心	38		40				2	91.22	15	16
	浦和イブニング	11	1	11	1				81.81	51	76
	第2グループ計	230	11	233	12	1	1	3	85.93		
第三グループ	大宮	59		62		2		3	83.22	46	40
	大宮南	35	5	38	5	1		3	89.47	23	36
	大宮中央	58		58					72.28	75	79
	大宮南東	8	2	8	2				87.50	28	41
	大宮シティ	56	6	59	6	1		3	79.26	59	52
	さいたま欅	21		24	2	1		3	84.67	41	54
	第3グループ計	237	13	249	15	5	0	12	82.73		
第四グループ	大宮西	46		49				3	72.38	74	74
	岩槻	35	3	37	4			2	58.33	82	82
	大宮北	32	1	32	1				86.20	35	48
	大宮南西	17	1	19	1			2	63.16	80	81
	大宮東	41	1	40	1		1	−1	97.07	6	2
	岩槻東	34		33				−1	77.41	64	58
	大宮北東	17	2	21	2			4	82.13	49	68
	岩槻中央	19		19					82.35	48	23
	第4グループ計	241	8	250	9	0	1	9	77.38		
第五グループ	上尾	44		47				3	85.64	37	47
	鴻巣	36	1	36	1				89.58	22	25
	桶川	28		29				1	82.09	50	39
	上尾西	52		52					88.88	24	20
	北本	8		8					62.50	81	69
	上尾東	26		26					73.07	71	67
	上尾北	32		32					87.41	32	24
	鴻巣水曜	33	3	33	3				81.65	52	59
	桶川イブニング	18	2	19	2	1		1	77.33	65	55
	第5グループ計	277	6	282	6	1	0	5	80.91		
第六グループ	春日部	45		46				1	87.80	27	19
	杉戸	29	2	30	2			1	72.92	72	62
	春日部西	37	4	37	4				80.54	54	61
	庄和	24		24					84.16	44	38
	春日部南	28	5	28	5				71.42	77	75
	春日部イブニング	18	1	22	1			4	87.50	28	33
	杉戸中央	22		23				1	71.74	76	70
	第6グループ計	203	12	210	12	0	0	7	79.44		
第七グループ	幸手	47	3	47	3				79.14	60	56
	蓮田	31		31					80.65	53	44
	久喜菖蒲	56	2	56	2				86.88	34	35
	栗橋	15		15					90.90	16	45
	白岡	5	1	5	1				80.00	57	57
	幸手中央	25	1	25	1				75.00	68	60
	第7グループ計	179	7	179	7	0	0	0	82.10		
第八グループ	越谷	77		79				2	91.30	14	4
	越谷南	47	2	49	2			2	85.20	38	72
	越谷北	45		49				4	90.26	21	32
	越谷東	45	4	46	4			1	87.39	33	34
	越谷中	17	1	17	1				70.31	78	77
	第8グループ計	231	7	240	7	0	0	9	84.89		
第九グループ	草加	23	2	23	2				72.63	73	80
	八潮	49	6	52	6	2		3	83.71	45	42
	草加南	18	2	18	2				90.77	17	21
	八潮イブニング	26		26					90.76	18	28
	草加イブニング	11		11					79.55	58	64
	八潮中央	17		17					98.82	3	9
	草加中央	27		28	1			1	92.85	11	15
	八潮シティ	18		18					78.90	62	78
	草加21	10	4	10	4				100.00	1	3
	第9グループ計	199	14	203	15	2	0	4	87.55		
第十グループ	吉川	31	2	32	2	1		1	91.78	13	30
	三郷	31	2	32	2			1	82.50	47	51
	三郷中央	25		25					80.44	55	6
	三郷ウェンズデー	19	1	20	2			1	85.86	36	50
	松伏	12	2	12	2				97.73	5	8
	第10グループ計	118	7	121	8	1	0	3	87.66		
第十一グループ	川口	73	11	76	11			3	77.63	63	53
	鳩ヶ谷	30		32	1			2	85.13	39	66
	川口東	21	1	22	1			1	94.72	8	7
	川口・鳩ヶ谷武南	30	2	30	2				76.97	66	49
	川口モーニング	28		29				1	80.36	56	31
	川口南	32	6	32	6				68.75	79	71
	鳩ヶ谷シティ	19	2	20	2	1		1	84.74	40	14
	第11グループ計	233	22	241	23	1	0	8	81.19		
第十二グループ	戸田	52	5	53	6			1	79.00	61	46
	蕨	32	1	32	1				84.25	43	27
	川口西	32	4	31	4			−1	76.06	67	63
	戸田西	33	3	34	3			1	87.50	28	37
	川口北	34		35				1	99.00	2	1
	川口北東	37	3	37	3				95.65	7	13
	川口中央	14	1	15	1			1	94.64	9	17
	川口むさし野	14		16				2	90.63	20	12
	戸田イブニング	21		21					73.75	70	65
	第12グループ計	269	17	274	18	0	0	5	86.72		
	地区合計	2,692	138	2,758	145	14	4	68	83.96		

※8／27付　川口RC 7／1現在会員数を72名→73名に変更いたしました。

ロータリーとその家族

インターアクト合同奉仕活動

新世代育成・インターアクト委員長
佐藤　清章（浦和）

「あしなが募金」に参加したインターアクター

11月３日、12クラブ40名と20校225名のインターアクトメンバーの協力により、浦和、大宮、新都心の３ヶ所であしなが募金を実施しました。

浦和西口と新都心はコンコース。大宮は西口（北、南）と東武の改札そして東口は５ヶ所で募金活動を行ないました。

参加した顧問教師、生徒さん、ロータリアンの方々に感謝を申し上げます。

参加校とクラブ名を記して報告とします。

参加校は、大宮開成、市立大宮西、上尾、春日部東、春日部共栄、鴻巣、埼玉栄、幸手、浦和実業学園、淑徳与野、岩槻、菖蒲、伊奈学園、大宮武蔵野、鳩ヶ谷、市立浦和、南稜、獨協埼玉、越谷南、川口北各高校でした。

クラブは、大宮南、大宮西、岩槻、上尾、鴻巣、春日部南、鳩ヶ谷、岩槻中央、浦和、浦和東、大宮北、越谷北の方々でした。ありがとうございました。

ミャンマー・サイクロン被害者に対する古着回収を通した青少年育成事業

大宮シティロータリークラブ
奉仕プロジェクト委員長　永井　厚

参加した子供たち

大宮シティロータリークラブでは10月13日に人道的支援としてミャンマー・サイクロン被災者に対し古着を送るためにさいたま市内各地でトラックへの古着の詰め込み作業を行いました。

また、将来の担い手である子供たちと共に国際的な奉仕の機会を共有することにより、命の大切さを感じる貴重な体験の場として、さらに、エロコジーの観点からもリサイクル・リユースの重要性も考えてもらう機会として大宮武蔵野高校インターアクトクラブ、ボーイスカウトさいたま８団、さいたま市立大宮小学校と子供たちを集め、各団体の共通目的である青少年の健全育成を目的とした合同事業となりました。

当日はロータリアンを含め200名近い方々に集まっていただき、トラックへの積み込み作業を無事終えることができました。当日の事業内容は埼玉新聞に掲載されました。

多くの古着が集まりました

ンティティを主張し出すことになる。

ポール・パーシー・ハリスが弁護士になる直前に大理石のセールスをやって大当りし、共同経営者の口を持掛けられたのは、丁度この時代と思われる。アメリカ人は床や壁に大理石を貼った家を大歓迎したからいくらでも売れたのである。ポールは売るだけでなく、仕入れも担当させられたから、ヨーロッパに買出しに行ったのだろう。色付大理石の本場はイタリーであり、白大理石はギリシア産である。どちらも古代遺跡がふんだんにある所だから、ポールは喜んで出張したと推測する。

彼は資格を取得してから5年間放浪して、28才の時シカゴに行って弁護士になろうとした。経営者は「この商売の方が弁護士より儲かるよ」と言ったが、彼はこう答えた。「私は金儲けにシカゴに行くのではない。理想を実現する為に行くのだ」と見栄を張った。

私も記憶はあるが、誰でも実社会に飛込む時には、それなりの理想や気負いがある。

彼も多分そうだったと思われるが、人の世はそう思う通りには行ってくれない。ポールもシカゴで弁護士を開業して、放浪の5年間を悔やんだ可能性がある。ポールが開業した1896年は、実はアメリカ経済の不況期に入っていた。1890年をピークにして、1893年春には金融パニックが始まっていた。デトロイトの失業者がワシントン迄援助を求めてデモ行進を行っている。

1898年には破産法が制定されたから、これでポール達若い弁護士は一息ついたと思われる。歴史の本には、詐欺的破産が大流行し、若い弁護士は忙しくなった、と書いてある。それだけの記述だが、私は同業だから良く判る。大借金をして、その一部を隠しておき、破産宣告と免責を受けた後、こっそり出して使う手口は今の日本でも相当あるらしい。これには必ず弁護士を関与させねばならないから、弁護士の不況対策にもなっている。

ポールも理想と現実のギャップや好況時に放浪徒過した後悔を感じただろうが、失なわれた時間を取戻すにはその間の経験知識を活用するよりない。ポールは積極的に放浪時代を取返そうとした。

アメリカの大膨張時代
(南北戦争終結から第一次世界大戦まで)

1865年　南北戦争終結。リンカーン暗殺。
1867年　アラスカをロシアより購入。
1868年　最初の日本人移民、ハワイへ移住。
1869年　大陸横断鉄道開通。
1876年　建国100年祭、先住民とリトルビッグホーンの戦い。
1877年　連邦軍、南部進駐終わる。鉄道ストライキ。
1882年　中国人労働者入国禁止令
1886年　自由の女神像、完成。
1889年　オクラホマの土地を白人に開放。
1890年　フロンティア消滅、インデイァンの組織的抵抗終わる。
1898年　米西戦争。フィリピン、グアムなどを領有。ハワイを併合。
1899年　ジョン・ヘイ宣言、中国市場に進出。
1900年　北京で義和団事件が発生。2,500人派兵。
1901年　ヘイ・ポンスフォート条約に調印。パナマ運河の建設・管理権を得る
1903年　パナマ，コロンビアより分離，米国の隷属下に。
1904年　セオドア・ルーズベルト・コロラリー(カリブ海諸国への干渉の可能性を主張)。
1905年　セオドア・ルーズベルトの調停により，日露両国がポーツマス会談。
1908年　ルート・高平協定。太平洋上の島々における勢力範囲を確定。
1909年　ニカラグアに軍隊を派遣。
1910年　日本が韓国を併合。日米間の亀裂が深まる。
1911年　アメリカ軍が越境し，メキシコ反乱軍と戦闘。
1912年　秩序回復を名目にサント・ドミンゴに干渉。
1913年　カリフォルニア州が排日土地法を制定。
1914年　第1次世界大戦勃発。パナマ運河開通。

ロータリーエッセイの予定

(1) ポールへの興味
(2) メイフラワー号とハリス家の関係
(3) 独立戦争前後と宗教的不寛容排除
(4) ゴールドラッシュとポールの母方祖父
(5) 南北戦争と戦争絶対反対
(6) 大膨張時代とポールの青春遍歴
(7) ロータリアンへの教訓
(8) ポールがロータリーに求めたもの
(9) シカゴでの弁護士生活
(10) ポールのミドルネーム
(11) エマソンの思想とロータリー
(12) ポールの性格
(13) アメリカ史の魅力

ロータリーエッセイ

(6) 大膨張時代とポールの青春遍歴

浦和ロータリー・クラブ　矢作　好英

戦争は戦闘地では殺人、破壊を繰返し、その災害は甚大だが、作っては毀す作業に消費される軍需物資の供給地には経済的繁栄をもたらすのが常である。第一次世界大戦の戦場にならず、物資生産を担当したアメリカや隣国の朝鮮動乱の補給基地になった日本では、戦争景気で涌いたものである。

生産力を最大規模にふくらませても、未だ足りない状態が続くが、終戦になった途端に不況になるのが普通である。

南北戦争では北部アメリカは戦地にならず、極限迄生産を上昇させたが、戦後幸運にも不況にならなかった。それはアメリカ社会が大膨張を開始したからである。

アメリカは大いなる西部を目指して、いわば直線的に西進したが、やがて太平洋に接した。国家は太平洋を渡ってハワイやフィリピンに迄勢力を拡大して行ったが、民間人の力は西海岸で止る。そこから開拓精神は左右に曲って、平面的発展を遂げて行く。アメリカ政府は西部の土地を地図で売却したから、幌馬車を連ねて西部に進み、適当な場所に腰を落着けた開拓者との間でトラブルが起った。政府は先住者保護の建前を貫いたと言うから、幌馬車住人が政府より地図で購入した者から適当な金額で買取ったのだろう。南北戦争時の国民の数は3千万人強だから、広大な西部を開発するには、人間も物資も足りず、ヨーロッパ以外のアジア各地からも移民者を受入れた。

大陸横断鉄道建設が始まると、中国人労働者が大勢採用されたが、彼等は低賃金で良く働いたから、経営者は喜んだものの、給与を下げられたヨーロッパ系労働者の恨みを買った。次に登場する日本人移民を含めて、新しい民族紛争が発生した。

大生産が始まれば、当然大企業が生れる。カーネギーやロックフェラーの大財閥もこの時期に出来たが、各地に中小企業や小金持も次々に誕生した。大組織を動かすには、経験のみのたたき上げ経営者だけでは不充分で、それなりの学問知識が必要になる。各地に高等教育機関が出来、卒業生は引張り凧で就職した。

金が出来ると、人間のやりたい願望は洋の東西を問わず決っていて、夢の邸宅を建てることである。少数の人達を除いて、アメリカに来た大多数の者は母国で恵まれた生活をしていなかったから、彼等の望はふるさとの貴族の如き館に住むことだった。

フランス人はルイ王朝風の、イギリス人はエリザベス女王時代の各国さまざまの城館を建てた。箱が出来れば今度は中味だから、故国の家具、装飾品を買入れたし、骨董品に手を出す輩も居た。成上り者がつかまされるのは偽物と決っているから、この頃大西洋を渡った品物の内本物は少なかっただろう。令夫人や令嬢はヨーロッパ貴族を見習って、ドレスや宝石を身につけて夜毎パーティを開く仕儀となった。日本でも、金が余ってパリのブランド品を買い漁った話がいくらでもあるが、この頃のアメリカは丁度あんな具合だった。姿形はブランド品で身を飾れば済むが、頭の中迄整えるのはそう簡単には行かない。大応接室でシェークスピア全集が本箱にセットで入っていたので、1冊引出そうとしたら1列全部出て来たと言う。つまりベニヤ板に皮表紙を貼りつけた代物で、装飾用だったのである。これに類する話は色々あって、アメリカ成金を笑うネタになっている。この時代を金メッキ時代と言う。

人間とは面白い動物で、こんな猿真似をやっている内に、アメリカの混合民族特有の文化が生れ、アイデ

写真で見る ロータリーとその家族

血圧測定・メタボ相談

町田市長がポリオ募金寄付

青少年交換留学生２人と

AAA アジア＆アフリカ国際救援支援活動

介護保険施設「うらわの里」訪問

国際救援支援活動

見沼ウォーキングに参加した子供たち

天気もよく大盛況でした

カンボジアに井戸を提供するための古紙回収事業

ポップコーンでポリオプラス

さいたま中央ロータリークラブ
会　　長　**桑原　次男**
社会奉仕委員長　**茂呂　信宏**

ポップコーン作りでポリオに協力

11月初旬はもう冬支度の季節となりました。例年11月第２土曜日、日曜日に中央区役所前を歩行者天国とし「区民祭り」が開催されます。中央通りをメイン会場にして、舞踊、民謡、ダンスなどの市内愛好団体が踊りを披露しました。あいにくの曇天ではありましたが市民の多くの皆様方のご来場がありました。

当クラブは、社会奉仕委員会がポリオプラスに積極的に参加しポップコーンの販売をしました。調理、袋詰め、販売まで会員の皆様の熱い友情により２日間で６万円の売り上げを達成することができました。全額をポリオプラスに寄付する予定です。

平成20年11月11日

このページは皆様のクラブやロータリー家族からの投稿を写真入りで掲載します。
投稿はガバナー事務所まで。E-mail : ri2770iwabuchi@plum.plala.or.jp